



中近世における宮島の研究

地域基盤研究機構 宮島学センター

特命講師 大知 徳子（おおち とくこ）

連絡先 県立広島大学 広島キャンパス
Tel 082-251-5178（代表番号）
E-mail ohchi@pu-hiroshima.ac.jp

専門分野： 日本文化史

キーワード： 宮島、厳島神社、地域文化、博物館

● ひろしまビジョンとの関わり

「観光」に関わる研究を行っています。

県内屈指の観光地である「宮島」の歴史や文化について、古文書や絵画資料等の調査やフィールドワークによって解き明かし、「ブランド価値の向上につながる魅力づくり」や「広島ファンの増加」を目指します。

また、宮島学センター所蔵資料（絵図・絵葉書・古典籍等）の研究をおこない、近隣の博物館等と連携事業（企画展示等）を行っているため、「スポーツ・文化」における「文化芸術に親しむ環境の充実」にも関心があります。

● 研究概要Ⅰ

受験を検討している方々へ

私は、宮島に直接関係する科目（「ひろしま理解」、「宮島学」と、学芸員養成課程の科目（「博物館資料保存論」、「博物館展示論」）を担当しています。

共通教育のオムニバス授業「ひろしま理解」では、宮島学の入門編として、宮島の歴史や文化、観光事業について幅広く学びながら、宮島の地域課題について考えます。

地域創生学部地域文化コースのオムニバス科目「宮島学」では、より専門的な内容として、日本文化史の視点から、戦国～江戸時代の宮島の歴史について学びます。

「博物館資料保存論」では、博物館資料を安全

に保存管理・活用する方法を学びながら、宮島学センターの所蔵資料（錦絵・古典籍等）に直接触れ、資料の取り扱い方法を学びます。

「博物館展示論」では、展示の歴史や手法について学ぶとともに、宮島学センターが所蔵する資料を活用した展示体験（「学生による企画展示」）を行います。この展示体験は、近隣の博物館等と連携して実施するため、学びの成果を直接地域に還元することができます。

● 研究概要Ⅱ

連携協力を検討している方々へ

【自治体の皆様へ】

本学主催の公開講座のほか、県内の自治体や図書館等と連携して宮島学講座を行っています。

また、宮島や廿日市市内の小・中学校の「総合的な学習の時間」や「社会科」の授業に協力し、地域文化の継承者となる人材育成の支援を行っています。

【博物館等の皆様へ】

・宮島学センター所蔵資料およそ300点を「宮島学センターデジタルアーカイブサイト」で公開しています。連携企画展示等への利用を希望される際は、ご連絡ください。

【宮島学センターデジタルアーカイブサイト】

<http://mjp.pu-hiroshima.ac.jp/mjarchive/>